

殿

# 仕 様 書

仕様書番号 FJS-F-2-技-10-094(3)

品 名 VCTFK 白  
2×0.75mm<sup>2</sup>、2×1.25mm<sup>2</sup>、2×2mm<sup>2</sup>



富士電線工業株式会社

平成 2 2 年 9 月 2 3 日 制定	<b>仕 様 書</b> V C T F K 白	起案作成	技術部
令和 3 年 8 月 2 日 改定		発行責任者	技術部長

### 1. 適用範囲

この仕様書は、富士電線工業株式会社が製造するビニルキャブタイヤ長円形コード（記号；VCTFK）の次のサイズのものについて規定する。

$2 \times 0.75\text{mm}^2$ 、  $2 \times 1.25\text{mm}^2$ 、  $2 \times 2\text{mm}^2$

### 2. 適合証明書番号およびJISマーク

(1) VCTFKの適合証明書番号は、次のとおりである。

J E T 1 3 4 2 - 1 2 0 0 9 - 1 0 0 4

(2) VCTFKはJISマーク表示品とし、認証番号は次のとおりである。

J E 0 5 0 7 0 0 7

### 3. 構造

付表1による。

### 4. 特性

付表2による。

### 5. 試験方法

付表2による。

### 6. 包装・荷姿

VCTFKは1条ずつタバ巻又はドラム巻とし、運搬中損傷のない様に適当な荷造りを施す。

### 7. 環境負荷物質

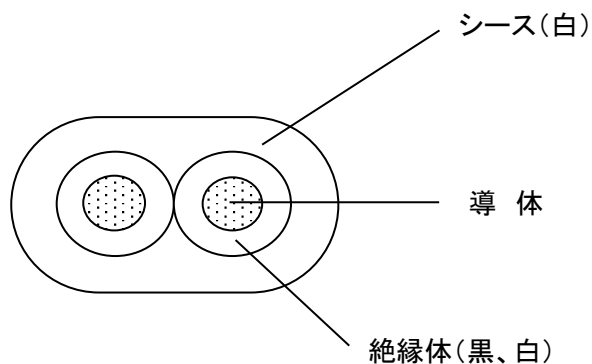
VCTFKは、カドミウム・鉛・六価クロム・水銀及びその化合物を含有していません。

## V C T F K 2 心

付表 1 構 造

項 目			0. 75mm <sup>2</sup>	1. 25mm <sup>2</sup>	2mm <sup>2</sup>
導 体 (軟銅集合撚線)	素線構成 (本／mm)		30/0. 18	50/0. 18	37/0. 26
	素 線 径 (mm)		0. 180±0. 008		0. 260±0. 010
	より外径 (mm)		約 1. 1	約 1. 5	約 1. 8
絶 縁 体 (ビニル混合物)	厚 さ	標 準 (mm)	0. 6		
		平 均 (mm)	0. 54以上		
		部分最小 (mm)	0. 48以上		
	外 径 (mm)		2. 3±0. 12	2. 7±0. 12	3. 0±0. 12
シ ー ス (ビニル混合物)	厚 さ	標 準 (mm)	1. 0		
		平 均 (mm)	0. 9以上		
		部分最小 (mm)	0. 7以上		
	仕 上 外 径 (mm)		4. 3 (±0. 25) × 6. 6 (±0. 35)	4. 7 (±0. 25) × 7. 4 (±0. 35)	5. 0 (±0. 25) × 8. 0 (±0. 35)
表 面 表 示	(サイズ) JE0507007 ㊟ JET <PS>E FUJI E. W. C 製造年				

## 断 面 図



V C T F K

付表 2 特 性

項 目		規 格 値		試 験 方 法
導 体 抵 抗		0.75 mm <sup>2</sup>	2 4 . 4 Ω /km 以下	JIS C 3005 4.4
		1.25 mm <sup>2</sup>	1 4 . 7 Ω /km 以下	
		2 mm <sup>2</sup>	9 . 5 0 Ω /km 以下	
耐電圧	水 中	1 0 0 0 Vに1分間耐えること		JIS C 3005 4.6 a)
	スパーク	5 0 0 0 Vに0.15秒間耐えること		JIS C 3005 4.6 c)
絶縁抵抗		常 温	5 MΩ km 以上	JIS C 3005 4.7.1
		高 温	0 . 0 1 MΩ km 以上	JIS C 3005 4.7.2
引張強さ・伸び	絶縁体	引張強さ	1 0 MP a 以上	JIS C 3005 4.16
		伸 び	1 0 0 % 以上	
	シース	引張強さ	1 0 MP a 以上	
		伸 び	1 2 0 % 以上	
耐加熱性	絶縁体	引張強さ	加熱前の値の 8 5 % 以上	JIS C 3005 4.17
		伸 び	加熱前の値の 8 0 % 以上	
	シース	引張強さ	加熱前の値の 8 5 % 以上	
		伸 び	加熱前の値の 8 0 % 以上	
耐巻付加熱性		表面にひび、割れを生じないこと		JIS C 3005 4.19
耐低温巻付性		表面にひび、割れを生じないこと		JIS C 3005 4.20
耐加熱変形性		絶縁体	厚さの減少率5 0 %以下	JIS C 3005 4.23
		シース	厚さの減少率5 0 %以下	
難 燃 性		6 0 秒以内に自然に消えること		JIS C 3005 4.26.2 b)